

統一地方選にあたって ママとね♥からの質問

【保育について】

待機児童解消のために、今後、子育て支援新制度下で小規模保育、保育ママ制度の充実が期待される。そのためには、保育士や保育ママの確保および教育が今後重要であり、大都市では、有資格者の囲い込み等の競争もおきていると聞きます。

(1) 当自治体でより多くの保育有資格者に働いていただくために、今後どのような施策が必要と思いますか。

〈回答〉

まずは有資格者の就業希望者を登録して頂く制度必要

(2) この地域で、小規模保育や保育ママ制度の充実を図るためには、どのようなことが必要だと思いますか。

〈回答〉

保育施設と就業希望者の間のマッチングの機能強化が必要

(3) 保育ママや保育補助員の養成・教育について、具体的にどのような仕組みが必要と考えますか。

〈回答〉

**子育て世代の母親の現状、ニーズを正確に把握すべく
定期的な提言受け付けの環境整備を進めるべき**

【男性の育児参加】

男性の育児参加のきっかけとして、男性の育児休暇制度は非常に重要と思われるが、現状ではなかなか取得が進んでいない。男性の育休取得についてどう考えますか。該当するものに○をつけてください。

A 育児休暇取得をもっと推進すべき

(→推進するための具体的な方策は？)

回答 大企業について義務化する

B 育児休暇以外の、他の方法で男性の育児参加を促すべき

(→他の方法とは？)

**回答 中小企業において導入企業を公表
表彰する。助成制度も充実させる**

C 現状維持で十分

(→そう考える理由：)

【母親の社会参加】

現在の社会制度では、小さい子を子育てしながら社会復帰することがなかなか難しい状況です。出産後の女性の社会参加について（就職に限らず）、あなたはどのような形が理想と考えますか。また、その実現のために、この地域社会はどのようになっていくべきと考えますか？

（４）理想のカタチ

〈回答〉

希望すればいつでも希望の時間働ける社会

（５）実現のために地域社会がどうなるべきか

〈回答〉

女性の社会参加希望を人材データとして整理把握

NPO法人や民間企業における人材ニーズデータを整理把握

両者のマッチングをうながす 人材育成とマッチングの仕組み作りを行う。

【育児の孤立化】行政の様々な取り組みにもかかわらず、幼児虐待の件数はなかなか減少しません。育児の孤立化を防ぐために、行政および民間（地域）はそれぞれどのような仕組みをもつべきと考えますか？

（６）行政

〈回答〉

人とのつながりを大切にすべく 育児の些細な相談を

何度でも何度でも気軽に相談できる窓口制度を持つべき

（７）民間

〈回答〉

地域で子どもを育てるという意義のもと

小さな子どもと地域のお年寄りの接点を増やし

共存できる仕組みを模索すべき。

短時間の考察に基づく記入のため

願わくば 現場の詳細ヒアリングの後に

詳細の方向性を固めていければと思います。

貴重な機会を頂き

感謝致します。ありがとうございました。